

☆キャンプファイヤー準備☆

活動場所

<つどいの広場>



<運動広場>



<キャンプ広場>



時間・・・16時30分から

1.丸太・薪を取りに行く

- ①活動場所(つどいの広場・運動広場・キャンプ広場)に集合後、職員と一緒に丸太(6本)、薪の束(4束)を取りに行く。
- ②丸太を選ぶ時は、なるべく同じ太さのものを選ぶようにする。
- ③選ぶ丸太・薪は、一輪車を使って運ぶ。
→係の児童・生徒の人数が多い場合は、手で持って行っても良い。

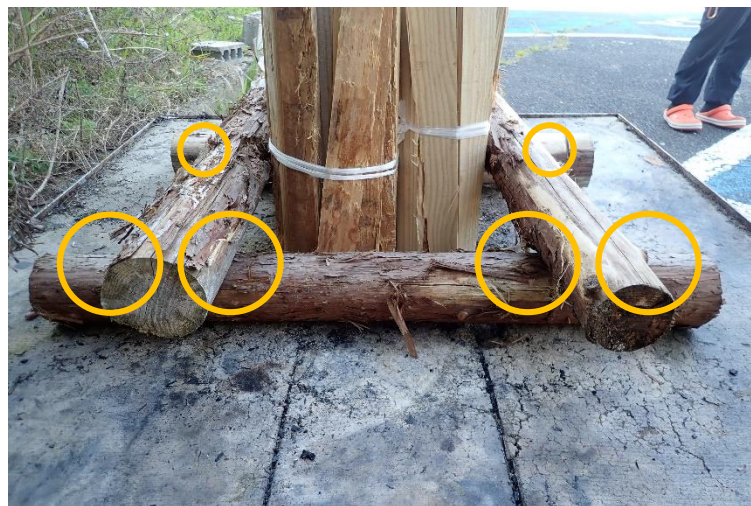
2.井桁を組む

- ①4束ある薪の束を1束残し、3束を中心に置く。

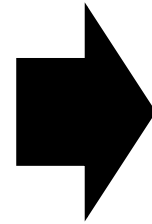


- ②中心に置いた薪の束を囲みながら、丸太を2本ずつ平行に組んでいく。

丸太が転がらないように内側、外側に小石をはさむ。



③丸太を固定させたら、薪の束と丸太の間に残っている薪の束(1束)を差し込む。

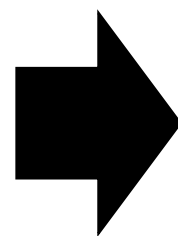


④井桁の中心に平らな薪を4、5枚並べ、テーブルを作る。



⑤並べた平らな薪の上に、トップの部分の骨組みを作る。

☆完成☆



※つどいの広場で行う場合は、
タベのつどいがあるので、
準備はスロープ横で行う。
タベのつどい終了後、活動
開始までにセンターサークル
へ台車ごと移動してもらう。

3. トーチ係(火の守係)にトーチの持ち方を確認する

- ① トーチは両手でしっかり持ち、体から離して持つ。
 - ② 火がついた状態で歩くときは、自分の方に火が流れてくるので、歩く速さに注意する。
 - ③ トーチの持ち方は先端が斜め上を向くように持つ。
(剣道の竹刀を持つイメージ)
- ※ トーチの先端を真上に向けたり、下に向けたりしないこと。



4. 点火の仕方を確認する

- ① トーチの頭を斜め上に向けたまま腰を下ろし、井桁のテーブル部分に立てかける。
- ② 立てかけたトーチをそのままにしてその場から離れる。(トーチごと燃やす)



5. トーチを灯油につける

- ① キャンプファイヤーが始まる15分頃前にトーチの頭を灯油のバケツに付ける。
- ② 布部分を下にして、立てかけておく。



残った灯油は、
ひしゃくを使って
かけてもよい



6.片付けの確認(つどいの広場、運動広場で行った場合)

- ①活動終了後、各活動場所にある水道ホースで煙が出なくなるまで消火する。
→消火後は、事務所に消火したことを報告する。
- ②最終的な片付けは、朝のつどいの前までに終わらせておく。
- ③燃え残り(丸太等)及び灰は指定の場所まで、一輪車とシャベルなどの道具を使って運び、処理する。

- ・丸太の燃え残り等・・・丸太置き場の向かい側
 - ・灰・・・キャンプ広場のファイヤーサークル
- 一輪車やシャベルなどは元の場所に戻す。



<片付け用道具>

- ・一輪車
- ・シャベル
- ・火ばさみ
- ・ちりとり
- ・ほうき